



町に関係する話題など広報係が取材したできごとをご紹介します。



上益城地区保護司会の皆さんと西村町長

もどらない、もどさない

上益城地区保護司会が再犯防止を宣言

7月7日、「社会を明るくする運動」月間に伴い、上益城地区保護司会(赤星良一会長)の会員が役場を訪れ、西村町長に対し再犯防止の宣言を行いました。

この運動は、犯罪や非行を防止し、立ち直りを支えるためのもので、赤星会長は、「例年開催しているパレードは復興の最中ということで中止しています。今後とも立ち直りを支え、再犯防止を働きかける取り組みに力を入れていきたい」と熱意をもって話しました。

6種目を制し 総合優勝

上益城郡民体育祭で熱戦

第67回上益城郡民体育祭が7月2日～16日、山都町を主会場に開催され、県民体育祭出場をかけた、選手たちの熱い戦いが繰り広げられました。

本町からは、全23種目中21種目に266人が参加。合計得点で御船町と競り合いましたが、陸上競技など6種目で優勝した本町が最終的に2点上回り、辛くも総合優勝を飾りました。

【優勝】陸上競技/ソフトボール(女子)/バドミントン/弓道/相撲/ゲートボール(女子)



熱戦を繰り広げた軟式野球(上)と弓道(下)

見まもり活動を支え、

みんなが安心安全に

朝日新聞熊本販売(株)、読売センター益城と町が協力協定

町は朝日新聞熊本販売株式会社と6月22日、読売センター益城と30日に、「安心・安全まちづくり」における協力に関する協定を締結しました。

これは、各新聞社が日々の配達活動や取り組みを通して、町内の見守り体制強化に支援を行うものです。

認知症サポーター研修を導入し、既に見まもり活動などを全国的に行っている朝日新聞熊本販売株式会社の高木一也代表取締役は、「今も大変な思いをし、生活をされている方が多くいらっしゃると聞いてます。一日も早い町の復興を願っています」と述べました。

また、読売センター益城の建川貢所長は、「町民の皆さまが安全・安心に暮らせるように、業務を通して異変を感じた時には、すぐに関係機関に連絡を取り、事故などを未然に防ぐ手助けをしたい」と話しました。



協定書にサインした高木社長(右写真)、建川所長(左同)と西村町長